



For the sustainable society

持続可能な社会のために

日本で初めての 大型木造スーパーマーケット コープさっぽろ西宮の沢店

CO-OPのエコな お店づくりが進んでいます。

設計も、エネルギーも、陳列商品も、
お店そのものを「地球にやさしく」するために、
コープさっぽろは新しい試みをはじめました。
それが環境配慮型のエコ店舗「ECO-OP(イイコープ)」です。
第1号店の「コープさっぽろ 西宮の沢店」は、
日本初の木造大型スーパーマーケット。
店舗の各設備に省エネ仕様の機器を採用し、
これまでの店舗に比べ、
CO₂排出量50%削減を
目指しています。



LED照明と 照明制御(調光) システム

消費電力が少なくて済むLED照明を各所に取り入れています。

ソーラーパネル

お店の照明などに、太陽光発電のクリーンなエネルギーを活用しています。

ソーラーウォールシステム

太陽の熱を利用して店内の空気を循環・保温する、エコな換気システムを利用しています。

トップライト(天窗)

トップライト(天窗)を設置。自然の光を最大限に活用し、照明電力の削減を目指しています。



ガス・コージェネレーションシステム

環境負荷の少ない天然ガスやバイオガスから電気と熱を作りだし、冷暖房や給湯に利用しています。

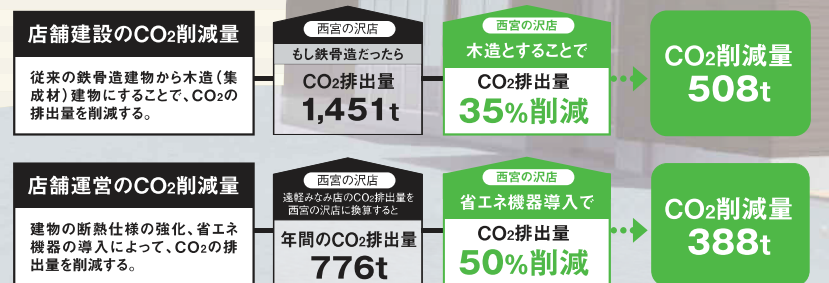
グラスウール

リサイクルによって作られる断熱性の高い素材を断熱材に採用し、空調システムへの負荷を抑えています。

ガスヒートポンプ空調システム

北海道で採れるクリーンエネルギー・天然ガスを利用した空調で、電気消費量を抑えます。また、排気の熱を新鮮な空気に移す省エネ効果の高いシステムで、熱効率の良い換気を行っています。

CO₂削減の考え方(年間比較)



木造建築

建設時のCO₂を削減するため北海道産の集成材やCO₂排出量の少ない建築資材を使用した店舗を造り上げました。

Low-E 複層ガラス

断熱性の高いガラスを使用し、空調に使うエネルギーのムダ遣いを防いでいます。

CO₂自然冷媒のノンフロン冷凍機システム

ノンフロンの冷凍機や冷凍ショーケースなどの省エネ機器を採用し、店舗運営で発生するCO₂量の削減に努めています。